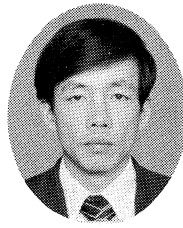


## 家庭学習ノートの

## 添え書きを通して



高 宮 政 博

○A子のノートから 二月二十五日  
 文章題に取り組んでいること、うれしく思います。文章題を解決するために授業のときもいろいろくふうしていますね。線文図やペン図・表など。図などを活用してからです。大いに図などを活用してください。学年が進むにつれ頭の中だけで考えるのがだんだん難しくなります。今から図や表に表わして考える習慣をつけておきたいものだと思います。まちがった問題をもう一度考えて明日みせてくださいね（文章題ひとつひとつに添え書きしであるが省略）

○B男のノートから 四月二十六日  
 B男のきのうの学習、先生はすばら

しいと思います。いつか学級会の時間に模造紙に書いて発表してもらいます。みんなの前で発表できるように、川の名前をよく読めるようにしておいてください。先生もこれを読んできょうはひとつ勉強になりました。先生も気づかないでいることがいっぱいあります。そして、友だちもこのことについては知らないでしょう。だから自信をもって発表してくださいね。資料を使って調べていくと、もっと何かがわかるかも知れませんね。  
 （B男は川の流量の毎秒平均を調べてその結果をつぎのようにまとめてきたのである。）

「川の流量を調べてわかったことはまず太平洋側より日本海側の方が流量が多いということ。それに、南にいく

につれて流量が少なくなっていくことです。水の流れることで、北日本の方は山が多いので水の流れる南の方より流が速いと思っています。これと、南側に行くにつれて流量が少なくなっていくのは、何か関係があると思います。」

○C子のノートから 五月十一日  
 運動会の練習で疲れているのにもかかわらず、C子は分数のかけ算を覚えようとしていっしょけんめい努力してきましたね。先生の注意をよく守り勉強したこと、先生はうれしく思います。かけ算のしかたをこのページとつぎのページの学習で学びなおしたとC子にとってほんとうに立派な勉強でした。約分のしかたもよく理解しましたね。さらにこの計算のしかたを確実に覚えるためにきょうの家庭学習もぜひ、分教のかけ算をやってほしいと思います。明日ノートをみるのを楽しみにしていますよ。

（C子の学習記録表を見ると、この日の家庭学習時間は二時間半、計算を覚えようとして……と記されている。学力は低いC子は今、いっしょけんめい学ぼうと努力している。）  
 ※学習記録表：毎日の家庭学習の教科のねらい、学習時間とそのグラフ、反省等を児童自身が記録する表。

二十四名のこの子供たちを担任して一年二か月が過ぎようとしている。かつて取り組んだ二年何か月かの自作

プリントを学習に反省を加え、ようやくたどりついた私の家庭学習の取り組み方である。時にはうよ曲折、遅々として進まない児童もいる。しかし、児童自身わかってきたこと、それは学ぶときの謙虚さと、続けることの難しさと尊さ、努力した後の喜びである。授業とともに、一冊の家庭学習ノートを通しての児童とのふれあい、私は、あせらず、休まずと思うのである。

授業の中に児童の学習が生かされてこの子らが喜びを顔にした時の感激は何に比することもできない教師としての喜びである。  
 かって、アームストロング船長が月面に第一步を印した時、「私の一步は小さいが、これは人類の大きな飛躍である。」と語ったことを忘れぬ。私の小さな一步が、子供たちの大なる飛躍になることを願いながら、きょうも児童のノート一冊一冊に見入る。  
 明日もまた、私の机上にはノートが積まれることだろう。

（古殿町立田口小学校教諭）